

学校推薦型選抜(競技部(第1次))  
学校推薦型選抜(競技部トップアスリート)

小論文

1. 指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙の所定欄に受験番号・氏名・フリガナを記入しなさい。
3. この問題冊子の不ぞろい等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に申し出なさい。
4. 解答時間は60分です。
5. 試験終了まで、受験者の退出は認めません。

## 試験問題

問1 下の図1は、国民医療費と対国内総生産比率の年次推移を表しています。

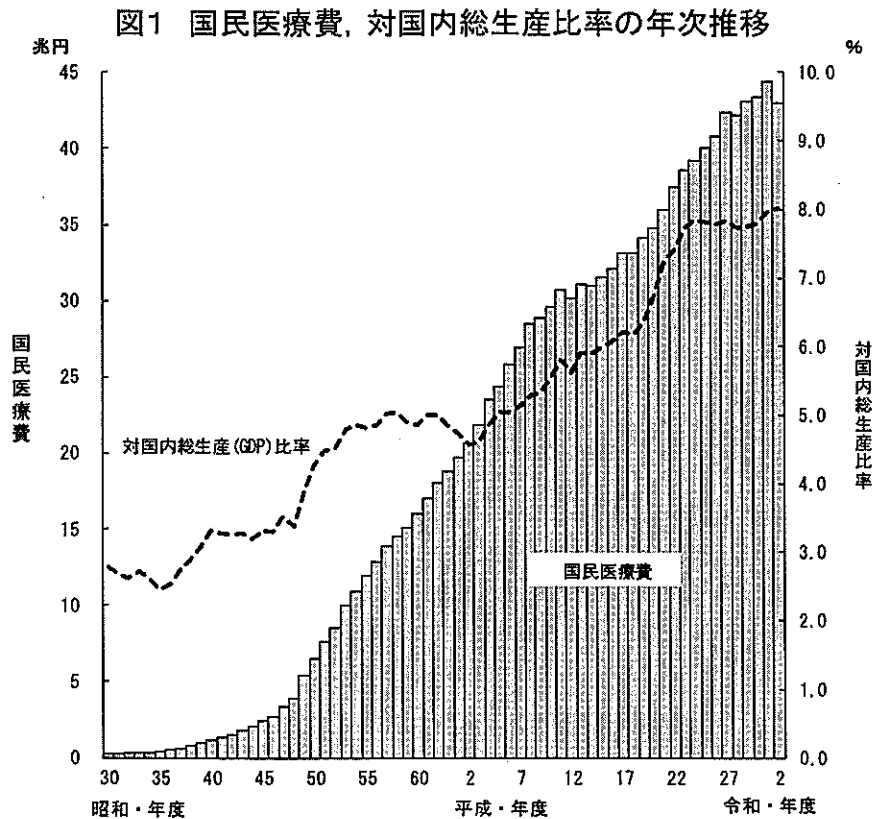
1. 次の〔文章〕の①から④の空欄に適切な数字（整数）を入れて、文章を完成させなさい。解答は解答欄に記入すること。

〔文章〕

昭和49年度には ① 兆円程度であった国民医療費は、令和元年度には ② 兆円程度になり、45年間で9倍増加している。

また、国内総生産（GDP）に占める医療費の割合も、昭和50年度には ③ %程度だったものが、令和2年度には ④ %程度になり、45年間で2倍増加している。

国民医療費が増加の一途を辿っている背景には、少子高齢化社会の進展、生活習慣病の増加、そして医学の進歩に伴う高度先端医療の普及などが考えられる。



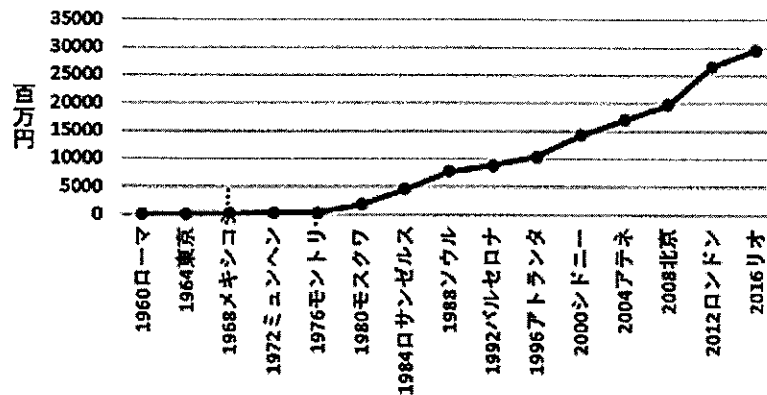
・出典：厚生労働省「令和2（2020）年度 国民医療費の概況」

2. このまま国民医療費が増加し続けると、我々の生活にどのような影響が出るでしょうか。あなたの考えを150字以内で説明しなさい。

問2 下の図2は、日本のオリンピック放送権料の推移を表しています。2016年リオ五輪の後に行われた2021年東京オリンピックの放送権料は、約541億円まで高騰しています。

このようなオリンピックの商業化がもたらす「メリット」と「デメリット」について、あなたの考えを450字以内で説明しなさい。

図2 日本の五輪放送権料の推移



・出典：松瀬・富田（2022）「オリンピックの肥大化に関する社会学的研究—1980年代の放送権料の高騰に着目して—」、『オリンピックスポーツ文化研究』、No. 7、p.102。

問題はここまでです